

ちなみに、

あけましておめでとうございます。えらぶで迎える初めてのお正月です。
着任してからあつという間の9か月、みなさまのおかげで充実した2017年となりました。
2018年も知名町地域おこし協力隊のえりきみを、どうぞよろしく願いいたします!



「あべこべ授業」中のひとこま

こんにちは、きみちゃんです。ついに、わたしの中心
的な活動になりそうな企画が動き出しました!

「e:lab(イーラボ)放課後のまなび場」は知名町教育
委員会、生涯学習課、社会福祉協議会の協賛を得て、
小学校と連携しながら運営する学習支援事業です。

「e:lab」とはえらぶラボトリーの略で、直訳すると「え
らぶ研究所」。おきの「えらぶ」で子どもたちが自分で
やりたいことを「えらぶ」ことのできる場で、子ども
たちが自分の人生を選び取って、いく力を身につけるこ
とのできる場所を目指しています。

ということで、「e:lab」はただ勉強をさせるだけの
学習支援の場ではありません。学ぶっておもしろい!
を子どもたちに気付いてもらえるようなプログラムを
用意しています。e:labを特徴づける三つのプログラム、
一つ目は「みんなdeしゅくだい」。二つ目が「あべこ
べ授業」。三つ目が「えらぶラボ」です。

「みんなdeしゅくだい」はその名の通り、みんなで
宿題をするプログラム。わからないところは大人が教
えるのではなく、子ども同士で学び合います。「あべこ
べ授業」は東京の大学生とテレビ電話をつないで、子
どもたちが先生になって、大学生に生徒になってもら
い、対話をしながら学びを深める復習の時間です。「え
らぶラボ」は子どもたちがやりたいことの中から学び
を深める時間。十二月は「世界算数」という算数の世
界大会の問題に挑戦したり、和泊小学校の五年生をゲ
ストに迎えてお話を聞かせてもらったり、一月十四日
に開催される「あしきぶふえすた」に出店するための
看板をデザインしたり、カードゲームをしたりと、そ
れぞれがやりたいことに取り組んでいます。

まだまだはじまったばかりの「e:lab」。子どもたち
の学びを支えるためには地域の力が欠かせません。子
どもたちの興味関心に応じてみなさんのお力を借りる
こともあると思いますので、協力をお願い致します!



1_インターンともかちゃんといっしょに、白百合大学にて。2_e:labの大学生スタッフ、りさちゃん子どもたち。3_あしきぶふえすた出店の看板制作 4_高学年の難しい宿題も大学生スタッフのみひろくんがみてくれます。5_期間限定スタッフのしょうまくんは鹿児島島の大学生!